

5. そう思う
4. だいたいそう思う
3. どちらともいえない
2. あまり思わない
1. 全く思わない

科目名	生命科学				
回答者数	32	名			
履修者数	90	名		回答率	36%

I. 授業内容について

		5	4	3	2	1	平均
1	1 シラバスに沿って、授業が進められた。	27 (84%)	5 (16%)	0	0	0	4.8
2	2 授業内容は理解できるものであった。	16 (50%)	11 (34%)	3 (9%)	2 (6%)	0	4.3
3	3 授業内容は興味や関心が持てるものであった。	17 (53%)	9 (28%)	5 (16%)	1 (3%)	0	4.3
4	4 自主性をもって学習することができる内容であった。	15 (47%)	10 (31%)	5 (16%)	2 (6%)	0	4.2
5	5 授業の構成や内容は科目の到達目標を達成できるものであった。	15 (47%)	14 (44%)	3 (9%)	0	0	4.4
6	6 授業内容は満足のできるものであった。	16 (50%)	14 (44%)	2 (6%)	0	0	4.4

II. 授業方法について

		5	4	3	2	1	平均
7	7 教員の話す速度や声量は適切であった。	19 (59%)	10 (31%)	3 (9%)	0	0	4.5
8	8 専門的な知識や技術の修得のために教員から十分な支援があった。	19 (59%)	10 (31%)	3 (9%)	0	0	4.5
9	9 教科書や資料、視聴覚教材の使用が適切であった。	17 (53%)	9 (28%)	5 (16%)	1 (3%)	0	4.3
10	10 授業の環境(場所・設備など)は適切であった。	20 (63%)	11 (34%)	1 (3%)	0	0	4.6
11	11 教員は質問の機会・方法を設定し質問に適切に回答した。	15 (47%)	10 (31%)	5 (16%)	2 (6%)	0	4.2
12	12 学生が授業に集中できるように教員は授業の円滑な進行に配慮していた。	14 (44%)	14 (44%)	4 (13%)	0	0	4.3

5. そう思う
 4. だいたいそう思う
 3. どちらともいえない
 2. あまり思わない
 1. 全く思わない

科目名	情報科学				
回答者数	36	名			
履修者数	86	名		回答率	42%

I. 授業内容について

		5	4	3	2	1	平均
1	1 シラバスに沿って、授業が進められた。	34 (94%)	2 (6%)	0	0	0	4.9
2	2 授業内容は理解できるものであった。	31 (86%)	5 (14%)	0	0	0	4.9
3	3 授業内容は興味や関心が持てるものであった。	27 (75%)	6 (17%)	3 (8%)	0	0	4.7
4	4 自主性をもって学習することができる内容であった。	25 (69%)	7 (19%)	4 (11%)	0	0	4.6
5	5 授業の構成や内容は科目の到達目標を達成できるものであった。	29 (81%)	7 (19%)	0	0	0	4.8
6	6 授業内容は満足のできるものであった。	30 (83%)	5 (14%)	1 (3%)	0	0	4.8

II. 授業方法について

		5	4	3	2	1	平均
7	7 教員の話す速度や声量は適切であった。	27 (75%)	7 (19%)	1 (3%)	1 (3%)	0	
8	8 専門的な知識や技術の修得のために教員から十分な支援があった。	29 (81%)	6 (17%)	1 (3%)	0	0	4.8
9	9 教科書や資料、視聴覚教材の使用が適切であった。	31 (86%)	3 (8%)	1 (3%)	0	1 (3%)	4.8
10	10 授業の環境(場所・設備など)は適切であった。	33 (92%)	2 (6%)	1 (3%)	0	0	4.9
11	11 教員は質問の機会・方法を設定し質問に適切に回答した。	31 (86%)	4 (11%)	1 (3%)	0	0	4.8
12	12 学生が授業に集中できるように教員は授業の円滑な進行に配慮していた。	29 (81%)	4 (11%)	3 (8%)	0	0	4.7

5. そう思う
 4. だいたいそう思う
 3. どちらともいえない
 2. あまり思わない
 1. 全く思わない

科目名	心理学				
回答者数	26	名			
履修者数	86	名		回答率	30%

I. 授業内容について

		5	4	3	2	1	平均
1	1 シラバスに沿って、授業が進められた。	21 (81%)	5 (19%)	0	0	0	4.8
2	2 授業内容は理解できるものであった。	20 (77%)	6 (23%)	0	0	0	4.8
3	3 授業内容は興味や関心が持てるものであった。	21 (81%)	5 (19%)	0	0	0	4.8
4	4 自主性をもって学習することができる内容であった。	18 (69%)	6 (23%)	2 (8%)	0	0	4.6
5	5 授業の構成や内容は科目の到達目標を達成できるものであった。	19 (73%)	7 (27%)	0	0	0	4.7
6	6 授業内容は満足のできるものであった。	19 (73%)	7 (27%)	0	0	0	4.7

II. 授業方法について

		5	4	3	2	1	平均
7	7 教員の話す速度や声量は適切であった。	18 (69%)	7 (27%)	1 (4%)	0	0	4.7
8	8 専門的な知識や技術の修得のために教員から十分な支援があった。	18 (69%)	8 (31%)	0	0	0	4.7
9	9 教科書や資料、視聴覚教材の使用が適切であった。	19 (73%)	6 (23%)	1 (4%)	0	0	4.7
10	10 授業の環境(場所・設備など)は適切であった。	18 (69%)	8 (31%)	0	0	0	4.7
11	11 教員は質問の機会・方法を設定し質問に適切に回答した。	20 (77%)	5 (19%)	1 (4%)	0	0	4.7
12	12 学生が授業に集中できるように教員は授業の円滑な進行に配慮していた。	17 (65%)	8 (31%)	1 (4%)	0	0	4.6

5. そう思う
4. だいたいそう思う
3. どちらともいえない
2. あまり思わない
1. 全く思わない

科目名	法学入門				
回答者数	19	名			
履修者数	86	名		回答率	22%

I. 授業内容について

		5	4	3	2	1	平均
1	1 シラバスに沿って、授業が進められた。	7 (37%)	7 (37%)	3 (16%)	2 (11%)	0	4.0
2	2 授業内容は理解できるものであった。	9 (47%)	3 (16%)	4 (21%)	3 (16%)	0	3.9
3	3 授業内容は興味や関心が持てるものであった。	9 (47%)	3 (16%)	5 (26%)	2 (11%)	0	4.0
4	4 自主性をもって学習することができる内容であった。	9 (47%)	6 (32%)	2 (11%)	2 (11%)	0	4.2
5	5 授業の構成や内容は科目の到達目標を達成できるものであった。	11 (58%)	6 (32%)	1 (5%)	1 (5%)	0	4.4
6	6 授業内容は満足のできるものであった。	9 (47%)	5 (26%)	4 (21%)	1 (5%)	0	4.2

II. 授業方法について

		5	4	3	2	1	平均
7	7 教員の話す速度や声量は適切であった。	9 (47%)	8 (42%)	2 (11%)	0	0	4.4
8	8 専門的な知識や技術の修得のために教員から十分な支援があった。	10 (53%)	6 (32%)	3 (16%)	0	0	4.4
9	9 教科書や資料、視聴覚教材の使用が適切であった。	10 (53%)	6 (32%)	2 (11%)	1 (5%)	0	4.3
10	10 授業の環境(場所・設備など)は適切であった。	11 (58%)	7 (37%)	1 (5%)	0	0	4.5
11	11 教員は質問の機会・方法を設定し質問に適切に回答した。	10 (53%)	7 (37%)	2 (11%)	0	0	4.4
12	12 学生が授業に集中できるように教員は授業の円滑な進行に配慮していた。	11 (58%)	6 (32%)	2 (11%)	0	0	4.5

5. そう思う
4. だいたいそう思う
3. どちらともいえない
2. あまり思わない
1. 全く思わない

科目名	アカデミックスキルⅠ（学修の技法）				
回答者数	53	名			
履修者数	93	名	回答率	57%	

I. 授業内容について

		5	4	3	2	1	平均
1	1 シラバスに沿って、授業が進められた。	37 (70%)	15 (28%)	1 (2%)	0	0	4.7
2	2 授業内容は理解できるものであった。	21 (40%)	17 (32%)	9 (17%)	5 (9%)	1 (2%)	4.0
3	3 授業内容は興味や関心が持てるものであった。	18 (34%)	17 (32%)	11 (21%)	5 (9%)	2 (4%)	3.8
4	4 自主性をもって学習することができる内容であった。	27 (51%)	17 (32%)	6 (11%)	3 (6%)	0	4.3
5	5 授業の構成や内容は科目の到達目標を達成できるものであった。	24 (45%)	18 (34%)	8 (15%)	3 (6%)	0	4.2
6	6 授業内容は満足のできるものであった。	19 (36%)	20 (38%)	8 (15%)	5 (9%)	1 (2%)	4.0

II. 授業方法について

		5	4	3	2	1	平均
7	7 教員の話す速度や声量は適切であった。	25 (47%)	22 (42%)	5 (9%)	1 (2%)	0	4.3
8	8 専門的な知識や技術の修得のために教員から十分な支援があった。	19 (36%)	21 (40%)	9 (17%)	3 (6%)	1 (2%)	4.0
9	9 教科書や資料、視聴覚教材の使用が適切であった。	29 (55%)	17 (32%)	5 (9%)	2 (4%)	0	4.4
10	10 授業の環境(場所・設備など)は適切であった。	34 (64%)	16 (30%)	2 (4%)	1 (2%)	0	4.6
11	11 教員は質問の機会・方法を設定し質問に適切に回答した。	28 (53%)	15 (28%)	6 (11%)	4 (8%)	0	4.3
12	12 学生が授業に集中できるように教員は授業の円滑な進行に配慮していた。	27 (51%)	18 (34%)	6 (11%)	2 (4%)	0	4.3

5. そう思う
 4. だいたいそう思う
 3. どちらともいえない
 2. あまり思わない
 1. 全く思わない

科目名	英語 I（基礎）				
回答者数	26	名			
履修者数	90	名		回答率	29%

I. 授業内容について

		5	4	3	2	1	平均
1	1 シラバスに沿って、授業が進められた。	23 (88%)	3 (12%)	0	0	0	4.9
2	2 授業内容は理解できるものであった。	23 (88%)	3 (12%)	0	0	0	4.9
3	3 授業内容は興味や関心が持てるものであった。	22 (85%)	4 (15%)	0	0	0	4.8
4	4 自主性をもって学習することができる内容であった。	23 (88%)	3 (12%)	0	0	0	4.9
5	5 授業の構成や内容は科目の到達目標を達成できるものであった。	23 (88%)	3 (12%)	0	0	0	4.9
6	6 授業内容は満足のできるものであった。	22 (85%)	3 (12%)	0	1 (4%)	0	4.8

II. 授業方法について

		5	4	3	2	1	平均
7	7 教員の話す速度や声量は適切であった。	23 (88%)	3 (12%)	0	0	0	4.9
8	8 専門的な知識や技術の修得のために教員から十分な支援があった。	23 (88%)	3 (12%)	0	0	0	4.9
9	9 教科書や資料、視聴覚教材の使用が適切であった。	22 (85%)	4 (15%)	0	0	0	4.8
10	10 授業の環境(場所・設備など)は適切であった。	22 (85%)	4 (15%)	0	0	0	4.8
11	11 教員は質問の機会・方法を設定し質問に適切に回答した。	23 (88%)	3 (12%)	0	0	0	4.9
12	12 学生が授業に集中できるように教員は授業の円滑な進行に配慮していた。	23 (88%)	3 (12%)	0	0	0	4.9

5. そう思う
4. だいたいそう思う
3. どちらともいえない
2. あまり思わない
1. 全く思わない

科目名	形態機能学				
回答者数	24	名			
履修者数	87	名		回答率	28%

I. 授業内容について

		5	4	3	2	1	平均
1	1 シラバスに沿って、授業が進められた。	20 (83%)	4 (17%)	0	0	0	4.8
2	2 授業内容は理解できるものであった。	14 (58%)	9 (38%)	1 (4%)	0	0	4.5
3	3 授業内容は興味や関心が持てるものであった。	16 (67%)	7 (29%)	1 (4%)	0	0	4.6
4	4 自主性をもって学習することができる内容であった。	15 (63%)	6 (25%)	3 (13%)	0	0	4.5
5	5 授業の構成や内容は科目の到達目標を達成できるものであった。	17 (71%)	6 (25%)	1 (4%)	0	0	4.7
6	6 授業内容は満足のできるものであった。	15 (63%)	7 (29%)	1 (4%)	1 (4%)	0	4.5

II. 授業方法について

		5	4	3	2	1	平均
7	7 教員の話す速度や声量は適切であった。	14 (58%)	8 (33%)	2 (8%)	0	0	4.5
8	8 専門的な知識や技術の修得のために教員から十分な支援があった。	15 (63%)	8 (33%)	1 (4%)	0	0	4.6
9	9 教科書や資料、視聴覚教材の使用が適切であった。	17 (71%)	6 (25%)	0	1 (4%)	0	4.6
10	10 授業の環境(場所・設備など)は適切であった。	18 (75%)	6 (25%)	0	0	0	4.8
11	11 教員は質問の機会・方法を設定し質問に適切に回答した。	16 (67%)	7 (29%)	1 (4%)	0	0	4.6
12	12 学生が授業に集中できるように教員は授業の円滑な進行に配慮していた。	17 (71%)	7 (29%)	0	0	0	4.7

5. そう思う
4. だいたいそう思う
3. どちらともいえない
2. あまり思わない
1. 全く思わない

科目名	看護学概論				
回答者数	33	名			
履修者数	87	名		回答率	38%

I. 授業内容について

		5	4	3	2	1	平均
1	シラバスに沿って、授業が進められた。	32 (97%)	1 (3%)	0	0	0	5.0
2	授業内容は理解できるものであった。	33 (100%)	0	0	0	0	5.0
3	授業内容は興味や関心が持てるものであった。	31 (94%)	2 (6%)	0	0	0	4.9
4	自主性をもって学習することができる内容であった。	32 (97%)	1 (3%)	0	0	0	5.0
5	授業の構成や内容は科目の到達目標を達成できるものであった。	32 (97%)	1 (3%)	0	0	0	5.0
6	授業内容は満足のできるものであった。	32 (97%)	1 (3%)	0	0	0	5.0

II. 授業方法について

		5	4	3	2	1	平均
7	教員の話す速度や声量は適切であった。	32 (97%)	1 (3%)	0	0	0	5.0
8	専門的な知識や技術の修得のために教員から十分な支援があった。	30 (91%)	3 (9%)	0	0	0	4.9
9	教科書や資料、視聴覚教材の使用が適切であった。	32 (97%)	1 (3%)	0	0	0	5.0
10	授業の環境(場所・設備など)は適切であった。	33 (100%)	0	0	0	0	5.0
11	教員は質問の機会・方法を設定し質問に適切に回答した。	33 (100%)	0	0	0	0	5.0
12	学生が授業に集中できるように教員は授業の円滑な進行に配慮していた。	31 (94%)	2 (6%)	0	0	0	4.9

5. そう思う
 4. だいたいそう思う
 3. どちらともいえない
 2. あまり思わない
 1. 全く思わない

科目名	生体の化学				
回答者数	2 名				
履修者数	8 名				
				回答率	25%

I. 授業内容について

		5	4	3	2	1	平均
1	1	シラバスに沿って、授業が進められた。	2 (100%)	0	0	0	5.0
2	2	授業内容は理解できるものであった。	1 (50%)	0	1 (50%)	0	4.0
3	3	授業内容は興味や関心が持てるものであった。	1 (50%)	1 (50%)	0	0	4.5
4	4	自主性をもって学習することができる内容であった。	1 (50%)	0	1 (50%)	0	4.0
5	5	授業の構成や内容は科目の到達目標を達成できるものであった。	1 (50%)	0	1 (50%)	0	4.0
6	6	授業内容は満足のできるものであった。	1 (50%)	1 (50%)	0	0	4.5

II. 授業方法について

		5	4	3	2	1	平均
7	7	教員の話す速度や声量は適切であった。	1 (50%)	1 (50%)	0	0	4.5
8	8	専門的な知識や技術の修得のために教員から十分な支援があった。	1 (50%)	1 (50%)	0	0	4.5
9	9	教科書や資料、視聴覚教材の使用が適切であった。	1 (50%)	1 (50%)	0	0	4.5
10	10	授業の環境(場所・設備など)は適切であった。	1 (50%)	1 (50%)	0	0	4.5
11	11	教員は質問の機会・方法を設定し質問に適切に回答した。	1 (50%)	1 (50%)	0	0	4.5
12	12	学生が授業に集中できるように教員は授業の円滑な進行に配慮していた。	1 (50%)	1 (50%)	0	0	4.5

5. そう思う
 4. だいたいそう思う
 3. どちらともいえない
 2. あまり思わない
 1. 全く思わない

科目名	情報リテラシー入門				
回答者数	3 名				
履修者数	7 名				
				回答率	43%

I. 授業内容について

		5	4	3	2	1	平均
1	1 シラバスに沿って、授業が進められた。	2 (67%)	1 (33%)	0	0	0	4.7
2	2 授業内容は理解できるものであった。	2 (67%)	1 (33%)	0	0	0	4.7
3	3 授業内容は興味や関心が持てるものであった。	1 (33%)	2 (67%)	0	0	0	4.3
4	4 自主性をもって学習することができる内容であった。	1 (33%)	2 (67%)	0	0	0	4.3
5	5 授業の構成や内容は科目の到達目標を達成できるものであった。	2 (67%)	1 (33%)	0	0	0	4.7
6	6 授業内容は満足のできるものであった。	1 (33%)	2 (67%)	0	0	0	4.3

II. 授業方法について

		5	4	3	2	1	平均
7	7 教員の話す速度や声量は適切であった。	2 (67%)	1 (33%)	0	0	0	4.7
8	8 専門的な知識や技術の修得のために教員から十分な支援があった。	2 (67%)	1 (33%)	0	0	0	4.7
9	9 教科書や資料、視聴覚教材の使用が適切であった。	1 (33%)	2 (67%)	0	0	0	4.3
10	10 授業の環境(場所・設備など)は適切であった。	2 (67%)	1 (33%)	0	0	0	4.7
11	11 教員は質問の機会・方法を設定し質問に適切に回答した。	2 (67%)	1 (33%)	0	0	0	4.7
12	12 学生が授業に集中できるように教員は授業の円滑な進行に配慮していた。	2 (67%)	1 (33%)	0	0	0	4.7

5. そう思う
 4. だいたいそう思う
 3. どちらともいえない
 2. あまり思わない
 1. 全く思わない

科目名	文学				
回答者数	7 名				
履修者数	25 名				
				回答率	28%

I. 授業内容について

		5	4	3	2	1	平均
1	1 シラバスに沿って、授業が進められた。	5 (71%)	1 (14%)	1 (14%)	0	0	4.6
2	2 授業内容は理解できるものであった。	4 (57%)	2 (29%)	1 (14%)	0	0	4.4
3	3 授業内容は興味や関心が持てるものであった。	4 (57%)	3 (43%)	0	0	0	4.6
4	4 自主性をもって学習することができる内容であった。	2 (29%)	3 (43%)	1 (14%)	1 (14%)	0	3.9
5	5 授業の構成や内容は科目の到達目標を達成できるものであった。	6 (86%)	1 (14%)	0	0	0	4.9
6	6 授業内容は満足のできるものであった。	6 (86%)	1 (14%)	0	0	0	4.9

II. 授業方法について

		5	4	3	2	1	平均
7	7 教員の話す速度や声量は適切であった。	5 (71%)	2 (29%)	0	0	0	4.7
8	8 専門的な知識や技術の修得のために教員から十分な支援があった。	5 (71%)	2 (29%)	0	0	0	4.7
9	9 教科書や資料、視聴覚教材の使用が適切であった。	5 (71%)	2 (29%)	0	0	0	4.7
10	10 授業の環境(場所・設備など)は適切であった。	7 (100%)	0	0	0	0	5.0
11	11 教員は質問の機会・方法を設定し質問に適切に回答した。	5 (71%)	2 (29%)	0	0	0	4.7
12	12 学生が授業に集中できるように教員は授業の円滑な進行に配慮していた。	6 (86%)	1 (14%)	0	0	0	4.9

5. そう思う
4. だいたいそう思う
3. どちらともいえない
2. あまり思わない
1. 全く思わない

科目名	社会学				
回答者数	7 名				
履修者数	15 名				
				回答率	47%

I. 授業内容について

		5	4	3	2	1	平均
1	シラバスに沿って、授業が進められた。	7 (100%)	0	0	0	0	5.0
2	授業内容は理解できるものであった。	7 (100%)	0	0	0	0	5.0
3	授業内容は興味や関心が持てるものであった。	6 (86%)	1 (14%)	0	0	0	4.9
4	自主性をもって学習することができる内容であった。	6 (86%)	1 (14%)	0	0	0	4.9
5	授業の構成や内容は科目の到達目標を達成できるものであった。	7 (100%)	0	0	0	0	5.0
6	授業内容は満足のできるものであった。	7 (100%)	0	0	0	0	5.0

II. 授業方法について

		5	4	3	2	1	平均
7	教員の話す速度や声量は適切であった。	6 (86%)	1 (14%)	0	0	0	4.9
8	専門的な知識や技術の修得のために教員から十分な支援があった。	7 (100%)	0	0	0	0	5.0
9	教科書や資料、視聴覚教材の使用が適切であった。	7 (100%)	0	0	0	0	5.0
10	授業の環境(場所・設備など)は適切であった。	7 (100%)	0	0	0	0	5.0
11	教員は質問の機会・方法を設定し質問に適切に回答した。	6 (86%)	1 (14%)	0	0	0	4.9
12	学生が授業に集中できるように教員は授業の円滑な進行に配慮していた。	7 (100%)	0	0	0	0	5.0

5. そう思う
 4. だいたいそう思う
 3. どちらともいえない
 2. あまり思わない
 1. 全く思わない

科目名	国際関係論				
回答者数	13	名			
履修者数	18	名		回答率	72%

I. 授業内容について

		5	4	3	2	1	平均
1	1 シラバスに沿って、授業が進められた。	12 (92%)	1 (8%)	0	0	0	4.9
2	2 授業内容は理解できるものであった。	13 (100%)	0	0	0	0	5.0
3	3 授業内容は興味や関心が持てるものであった。	13 (100%)	0	0	0	0	5.0
4	4 自主性をもって学習することができる内容であった。	12 (92%)	1 (8%)	0	0	0	4.9
5	5 授業の構成や内容は科目の到達目標を達成できるものであった。	12 (92%)	1 (8%)	0	0	0	4.9
6	6 授業内容は満足のできるものであった。	12 (92%)	1 (8%)	0	0	0	4.9

II. 授業方法について

		5	4	3	2	1	平均
7	7 教員の話す速度や声量は適切であった。	12 (92%)	1 (8%)	0	0	0	4.9
8	8 専門的な知識や技術の修得のために教員から十分な支援があった。	13 (100%)	0	0	0	0	5.0
9	9 教科書や資料、視聴覚教材の使用が適切であった。	13 (100%)	0	0	0	0	5.0
10	10 授業の環境(場所・設備など)は適切であった。	13 (100%)	0	0	0	0	5.0
11	11 教員は質問の機会・方法を設定し質問に適切に回答した。	13 (100%)	0	0	0	0	5.0
12	12 学生が授業に集中できるように教員は授業の円滑な進行に配慮していた。	13 (100%)	0	0	0	0	5.0

5. そう思う
4. だいたいそう思う
3. どちらともいえない
2. あまり思わない
1. 全く思わない

科目名	医療と保健の歴史				
回答者数	2 名				
履修者数	7 名				
				回答率	29%

I. 授業内容について

		5	4	3	2	1	平均
1	シラバスに沿って、授業が進められた。	1 (50%)	1 (50%)	0	0	0	4.5
2	授業内容は理解できるものであった。	1 (50%)	1 (50%)	0	0	0	4.5
3	授業内容は興味や関心が持てるものであった。	1 (50%)	1 (50%)	0	0	0	4.5
4	自主性をもって学習することができる内容であった。	1 (50%)	1 (50%)	0	0	0	4.5
5	授業の構成や内容は科目の到達目標を達成できるものであった。	1 (50%)	1 (50%)	0	0	0	4.5
6	授業内容は満足のできるものであった。	1 (50%)	0	1 (50%)	0	0	4.0

II. 授業方法について

		5	4	3	2	1	平均
7	教員の話す速度や声量は適切であった。	1 (50%)	1 (50%)	0	0	0	4.5
8	専門的な知識や技術の修得のために教員から十分な支援があった。	1 (50%)	1 (50%)	0	0	0	4.5
9	教科書や資料、視聴覚教材の使用が適切であった。	1 (50%)	1 (50%)	0	0	0	4.5
10	授業の環境(場所・設備など)は適切であった。	1 (50%)	1 (50%)	0	0	0	4.5
11	教員は質問の機会・方法を設定し質問に適切に回答した。	1 (50%)	1 (50%)	0	0	0	4.5
12	学生が授業に集中できるように教員は授業の円滑な進行に配慮していた。	1 (50%)	1 (50%)	0	0	0	4.5

5. そう思う
4. だいたいそう思う
3. どちらともいえない
2. あまり思わない
1. 全く思わない

科目名	スペイン語				
回答者数	4 名				
履修者数	19 名				
				回答率	21%

I. 授業内容について

		5	4	3	2	1	平均
1	シラバスに沿って、授業が進められた。	3 (75%)	1 (25%)	0	0	0	4.8
2	授業内容は理解できるものであった。	4 (100%)	0	0	0	0	5.0
3	授業内容は興味や関心が持てるものであった。	4 (100%)	0	0	0	0	5.0
4	自主性をもって学習することができる内容であった。	4 (100%)	0	0	0	0	5.0
5	授業の構成や内容は科目の到達目標を達成できるものであった。	4 (100%)	0	0	0	0	5.0
6	授業内容は満足のできるものであった。	4 (100%)	0	0	0	0	5.0

II. 授業方法について

		5	4	3	2	1	平均
7	教員の話す速度や声量は適切であった。	3 (75%)	1 (25%)	0	0	0	4.8
8	専門的な知識や技術の修得のために教員から十分な支援があった。	4 (100%)	0	0	0	0	5.0
9	教科書や資料、視聴覚教材の使用が適切であった。	4 (100%)	0	0	0	0	5.0
10	授業の環境(場所・設備など)は適切であった。	4 (100%)	0	0	0	0	5.0
11	教員は質問の機会・方法を設定し質問に適切に回答した。	4 (100%)	0	0	0	0	5.0
12	学生が授業に集中できるように教員は授業の円滑な進行に配慮していた。	4 (100%)	0	0	0	0	5.0

5. そう思う
 4. だいたいそう思う
 3. どちらともいえない
 2. あまり思わない
 1. 全く思わない

科目名	韓国語				
回答者数	9 名				
履修者数	19 名				
				回答率	47%

I. 授業内容について

		5	4	3	2	1	平均
1	1 シラバスに沿って、授業が進められた。	7 (78%)	2 (22%)	0	0	0	4.8
2	2 授業内容は理解できるものであった。	8 (89%)	0	1 (11%)	0	0	4.8
3	3 授業内容は興味や関心が持てるものであった。	8 (89%)	0	1 (11%)	0	0	4.8
4	4 自主性をもって学習することができる内容であった。	8 (89%)	1 (11%)	0	0	0	4.9
5	5 授業の構成や内容は科目の到達目標を達成できるものであった。	8 (89%)	0	1 (11%)	0	0	4.8
6	6 授業内容は満足のできるものであった。	8 (89%)	0	1 (11%)	0	0	4.8

II. 授業方法について

		5	4	3	2	1	平均
7	7 教員の話す速度や声量は適切であった。	8 (89%)	0	1 (11%)	0	0	4.8
8	8 専門的な知識や技術の修得のために教員から十分な支援があった。	7 (78%)	2 (22%)	0	0	0	4.8
9	9 教科書や資料、視聴覚教材の使用が適切であった。	7 (78%)	1 (11%)	1 (11%)	0	0	4.7
10	10 授業の環境(場所・設備など)は適切であった。	8 (89%)	1 (11%)	0	0	0	4.9
11	11 教員は質問の機会・方法を設定し質問に適切に回答した。	8 (89%)	1 (11%)	0	0	0	4.9
12	12 学生が授業に集中できるように教員は授業の円滑な進行に配慮していた。	8 (89%)	1 (11%)	0	0	0	4.9

5. そう思う
4. だいたいそう思う
3. どちらともいえない
2. あまり思わない
1. 全く思わない

科目名	中国語				
回答者数	15	名			
履修者数	42	名		回答率	36%

I. 授業内容について

		5	4	3	2	1	平均
1	シラバスに沿って、授業が進められた。	13 (87%)	2 (13%)	0	0	0	4.9
2	授業内容は理解できるものであった。	13 (87%)	2 (13%)	0	0	0	4.9
3	授業内容は興味や関心が持てるものであった。	13 (87%)	2 (13%)	0	0	0	4.9
4	自主性をもって学習することができる内容であった。	13 (87%)	2 (13%)	0	0	0	4.9
5	授業の構成や内容は科目の到達目標を達成できるものであった。	13 (87%)	2 (13%)	0	0	0	4.9
6	授業内容は満足のできるものであった。	14 (93%)	1 (7%)	0	0	0	4.9

II. 授業方法について

		5	4	3	2	1	平均
7	教員の話す速度や声量は適切であった。	14 (93%)	1 (7%)	0	0	0	4.9
8	専門的な知識や技術の修得のために教員から十分な支援があった。	14 (93%)	1 (7%)	0	0	0	4.9
9	教科書や資料、視聴覚教材の使用が適切であった。	14 (93%)	1 (7%)	0	0	0	4.9
10	授業の環境(場所・設備など)は適切であった。	14 (93%)	1 (7%)	0	0	0	4.9
11	教員は質問の機会・方法を設定し質問に適切に回答した。	13 (87%)	2 (13%)	0	0	0	4.9
12	学生が授業に集中できるように教員は授業の円滑な進行に配慮していた。	13 (87%)	2 (13%)	0	0	0	4.9

5. そう思う
4. だいたいそう思う
3. どちらともいえない
2. あまり思わない
1. 全く思わない

科目名	医療人類学				
回答者数	12	名			
履修者数	65	名		回答率	18%

I. 授業内容について

		5	4	3	2	1	平均
1	1 シラバスに沿って、授業が進められた。	5 (42%)	3 (25%)	1 (8%)	2 (17%)	1 (8%)	3.8
2	2 授業内容は理解できるものであった。	7 (58%)	5 (42%)	0	0	0	4.6
3	3 授業内容は興味や関心が持てるものであった。	7 (58%)	5 (42%)	0	0	0	4.6
4	4 自主性をもって学習することができる内容であった。	8 (67%)	3 (25%)	1 (8%)	0	0	4.6
5	5 授業の構成や内容は科目の到達目標を達成できるものであった。	6 (50%)	6 (50%)	0	0	0	4.5
6	6 授業内容は満足のできるものであった。	7 (58%)	5 (42%)	0	0	0	4.6

II. 授業方法について

		5	4	3	2	1	平均
7	7 教員の話す速度や声量は適切であった。	9 (75%)	3 (25%)	0	0	0	4.8
8	8 専門的な知識や技術の修得のために教員から十分な支援があった。	7 (58%)	5 (42%)	0	0	0	4.6
9	9 教科書や資料、視聴覚教材の使用が適切であった。	8 (67%)	4 (33%)	0	0	0	4.7
10	10 授業の環境(場所・設備など)は適切であった。	10 (83%)	2 (17%)	0	0	0	4.8
11	11 教員は質問の機会・方法を設定し質問に適切に回答した。	8 (67%)	4 (33%)	0	0	0	4.7
12	12 学生が授業に集中できるように教員は授業の円滑な進行に配慮していた。	8 (67%)	4 (33%)	0	0	0	4.7

5. そう思う
4. だいたいそう思う
3. どちらともいえない
2. あまり思わない
1. 全く思わない

科目名	生命倫理（前期）				
回答者数	2 名				
履修者数	28 名				
				回答率	7%

I. 授業内容について

		5	4	3	2	1	平均
1	シラバスに沿って、授業が進められた。	0	1 (50%)	0	0	1 (50%)	2.5
2	授業内容は理解できるものであった。	1 (50%)	1 (50%)	0	0	0	4.5
3	授業内容は興味や関心が持てるものであった。	2 (100%)	0	0	0	0	5.0
4	自主性をもって学習することができる内容であった。	2 (100%)	0	0	0	0	5.0
5	授業の構成や内容は科目の到達目標を達成できるものであった。	1 (50%)	1 (50%)	0	0	0	4.5
6	授業内容は満足のできるものであった。	1 (50%)	1 (50%)	0	0	0	4.5

II. 授業方法について

		5	4	3	2	1	平均
7	教員の話す速度や声量は適切であった。	2 (100%)	0	0	0	0	5.0
8	専門的な知識や技術の修得のために教員から十分な支援があった。	2 (100%)	0	0	0	0	5.0
9	教科書や資料、視聴覚教材の使用が適切であった。	1 (50%)	0	0	0	1 (50%)	3.0
10	授業の環境(場所・設備など)は適切であった。	2 (100%)	0	0	0	0	5.0
11	教員は質問の機会・方法を設定し質問に適切に回答した。	2 (100%)	0	0	0	0	5.0
12	学生が授業に集中できるように教員は授業の円滑な進行に配慮していた。	2 (100%)	0	0	0	0	5.0

5. そう思う
4. だいたいそう思う
3. どちらともいえない
2. あまり思わない
1. 全く思わない

科目名	看護基礎実習Ⅰ（対象理解）				
回答者数	22 名				
履修者数	86 名				
				回答率	26%

I. 実習内容

		5	4	3	2	1	平均
1	自主性をもって実習することができる実習であった。	21 (95%)	1 (5%)	0	0	0	5.0
2	実習の構成や内容は科目の到達目標を達成できるものであった。	18 (82%)	4 (18%)	0	0	0	4.8
3	実習内容は満足のできるものであった。	21 (95%)	1 (5%)	0	0	0	5.0

II. 実習方法

		5	4	3	2	1	平均
4	実習要項に沿って実習が進められた。	20 (91%)	2 (9%)	0	0	0	4.9
5	実習オリエンテーションは学習を進める上で助けになった。	18 (82%)	2 (9%)	2 (9%)	0	0	4.7
6	専門的な知識や技術の取得のために教員から十分な支援があった。	21 (95%)	1 (5%)	0	0	0	5.0
7	教員は質問の機会・方法を設定し質問に適切に回答した。	18 (82%)	4 (18%)	0	0	0	4.8
8	教員からの助言や指導は学習を進める上で役立った。	20 (91%)	2 (9%)	0	0	0	4.9
9	教員と実習施設の連携が図られていた。	19 (86%)	2 (9%)	1 (5%)	0	0	4.8

III. 実習施設

		5	4	3	2	1	平均
10	実習施設の指導者から適切な指導・援助を受けることができた。	21 (95%)	1 (5%)	0	0	0	5.0
11	実習施設は学習目標や方法を理解していた。	19 (86%)	2 (9%)	1 (5%)	0	0	4.8
12	実習施設は学生の安全に配慮していた。	19 (86%)	3 (14%)	0	0	0	4.9
13	実習施設は学習目標を達成するために十分な設備が整えられていた。	19 (86%)	3 (14%)	0	0	0	4.9

5. そう思う
4. だいたいそう思う
3. どちらともいえない
2. あまり思わない
1. 全く思わない

科目名	老年基礎実習				
回答者数	24 名				
履修者数	87 名				
				回答率	28%

I. 実習内容

		5	4	3	2	1	平均
1	自主性をもって実習することができる実習であった。	19 (79%)	5 (21%)	0	0	0	4.8
2	実習の構成や内容は科目の到達目標を達成できるものであった。	20 (83%)	2 (8%)	2 (8%)	0	0	4.8
3	実習内容は満足のできるものであった。	18 (75%)	3 (13%)	2 (8%)	1 (4%)	0	4.6

II. 実習方法

		5	4	3	2	1	平均
4	実習要項に沿って実習が進められた。	22 (92%)	2 (8%)	0	0	0	4.9
5	実習オリエンテーションは学習を進める上で助けになった。	21 (88%)	2 (8%)	1 (4%)	0	0	4.8
6	専門的な知識や技術の取得のために教員から十分な支援があった。	20 (83%)	2 (8%)	1 (4%)	1 (4%)	0	4.7
7	教員は質問の機会・方法を設定し質問に適切に回答した。	19 (79%)	3 (13%)	2 (8%)	0	0	4.7
8	教員からの助言や指導は学習を進める上で役立った。	20 (83%)	3 (13%)	1 (4%)	0	0	4.8
9	教員と実習施設の連携が図られていた。	18 (75%)	4 (17%)	0	2 (8%)	0	4.6

III. 実習施設

		5	4	3	2	1	平均
10	実習施設の指導者から適切な指導・援助を受けることができた。	19 (79%)	4 (17%)	0	1 (4%)	0	4.7
11	実習施設は学習目標や方法を理解していた。	19 (79%)	4 (17%)	0	1 (4%)	0	4.7
12	実習施設は学生の安全に配慮していた。	21 (88%)	3 (13%)	0	0	0	4.9
13	実習施設は学習目標を達成するために十分な設備が整えられていた。	18 (75%)	6 (25%)	0	0	0	4.8

5. そう思う
4. だいたいそう思う
3. どちらともいえない
2. あまり思わない
1. 全く思わない

科目名	看護技術論Ⅰ（概論）				
回答者数	34	名			
履修者数	93	名		回答率	37%

I. 授業内容について

		5	4	3	2	1	平均
1	1 シラバスに沿って、授業が進められた。	29 (85%)	5 (15%)	0	0	0	4.9
2	2 授業内容は理解できるものであった。	26 (76%)	7 (21%)	1 (3%)	0	0	4.7
3	3 授業内容は興味や関心が持てるものであった。	28 (82%)	6 (18%)	0	0	0	4.8
4	4 自主性をもって学習することができる内容であった。	23 (68%)	10 (29%)	1 (3%)	0	0	4.6
5	5 授業の構成や内容は科目の到達目標を達成できるものであった。	26 (76%)	7 (21%)	1 (3%)	0	0	4.7
6	6 授業内容は満足のできるものであった。	24 (71%)	8 (24%)	2 (6%)	0	0	4.6

II. 授業方法について

		5	4	3	2	1	平均
7	7 教員の話す速度や声量は適切であった。	22 (65%)	6 (18%)	3 (9%)	3 (9%)	0	4.4
8	8 専門的な知識や技術の修得のために教員から十分な支援があった。	24 (71%)	9 (26%)	1 (3%)	0	0	4.7
9	9 教科書や資料、視聴覚教材の使用が適切であった。	26 (76%)	5 (15%)	1 (3%)	2 (6%)	0	4.6
10	10 授業の環境(場所・設備など)は適切であった。	24 (71%)	9 (26%)	0	1 (3%)	0	4.6
11	11 教員は質問の機会・方法を設定し質問に適切に回答した。	23 (68%)	5 (15%)	5 (15%)	1 (3%)	0	4.5
12	12 学生が授業に集中できるように教員は授業の円滑な進行に配慮していた。	28 (82%)	4 (12%)	1 (3%)	1 (3%)	0	4.7

5. そう思う
4. だいたいそう思う
3. どちらともいえない
2. あまり思わない
1. 全く思わない

科目名	生命と地球環境				
回答者数	4	名			
履修者数	5	名		回答率	80%

I. 授業内容について

		5	4	3	2	1	平均
1	シラバスに沿って、授業が進められた。	4 (100%)	0	0	0	0	5.0
2	授業内容は理解できるものであった。	3 (75%)	1 (25%)	0	0	0	4.8
3	授業内容は興味や関心が持てるものであった。	3 (75%)	1 (25%)	0	0	0	4.8
4	自主性をもって学習することができる内容であった。	3 (75%)	1 (25%)	0	0	0	4.8
5	授業の構成や内容は科目の到達目標を達成できるものであった。	4 (100%)	0	0	0	0	5.0
6	授業内容は満足のできるものであった。	4 (100%)	0	0	0	0	5.0

II. 授業方法について

		5	4	3	2	1	平均
7	教員の話す速度や声量は適切であった。	4 (100%)	0	0	0	0	5.0
8	専門的な知識や技術の修得のために教員から十分な支援があった。	4 (100%)	0	0	0	0	5.0
9	教科書や資料、視聴覚教材の使用が適切であった。	4 (100%)	0	0	0	0	5.0
10	授業の環境(場所・設備など)は適切であった。	4 (100%)	0	0	0	0	5.0
11	教員は質問の機会・方法を設定し質問に適切に回答した。	3 (75%)	1 (25%)	0	0	0	4.8
12	学生が授業に集中できるように教員は授業の円滑な進行に配慮していた。	3 (75%)	1 (25%)	0	0	0	4.8

5. そう思う
4. だいたいそう思う
3. どちらともいえない
2. あまり思わない
1. 全く思わない

科目名	医療のための物理学				
回答者数	4 名				
履修者数	16 名				
				回答率	25%

I. 授業内容について

		5	4	3	2	1	平均
1	1 シラバスに沿って、授業が進められた。	3 (75%)	1 (25%)	0	0	0	4.8
2	2 授業内容は理解できるものであった。	1 (25%)	2 (50%)	1 (25%)	0	0	4.0
3	3 授業内容は興味や関心が持てるものであった。	3 (75%)	1 (25%)	0	0	0	4.8
4	4 自主性をもって学習することができる内容であった。	3 (75%)	1 (25%)	0	0	0	4.8
5	5 授業の構成や内容は科目の到達目標を達成できるものであった。	3 (75%)	1 (25%)	0	0	0	4.8
6	6 授業内容は満足のできるものであった。	3 (75%)	1 (25%)	0	0	0	4.8

II. 授業方法について

		5	4	3	2	1	平均
7	7 教員の話す速度や声量は適切であった。	3 (75%)	1 (25%)	0	0	0	4.8
8	8 専門的な知識や技術の修得のために教員から十分な支援があった。	3 (75%)	1 (25%)	0	0	0	4.8
9	9 教科書や資料、視聴覚教材の使用が適切であった。	3 (75%)	1 (25%)	0	0	0	4.8
10	10 授業の環境(場所・設備など)は適切であった。	3 (75%)	1 (25%)	0	0	0	4.8
11	11 教員は質問の機会・方法を設定し質問に適切に回答した。	4 (100%)	0	0	0	0	5.0
12	12 学生が授業に集中できるように教員は授業の円滑な進行に配慮していた。	3 (75%)	1 (25%)	0	0	0	4.8

5. そう思う
 4. だいたいそう思う
 3. どちらともいえない
 2. あまり思わない
 1. 全く思わない

科目名	発達心理学				
回答者数	9 名				
履修者数	86 名				
				回答率	10%

I. 授業内容について

		5	4	3	2	1	平均
1	1 シラバスに沿って、授業が進められた。	6 (67%)	3 (33%)	0	0	0	4.7
2	2 授業内容は理解できるものであった。	5 (56%)	3 (33%)	1 (11%)	0	0	4.4
3	3 授業内容は興味や関心が持てるものであった。	5 (56%)	2 (22%)	1 (11%)	1 (11%)	0	4.2
4	4 自主性をもって学習することができる内容であった。	4 (44%)	3 (33%)	0	2 (22%)	0	4.0
5	5 授業の構成や内容は科目の到達目標を達成できるものであった。	5 (56%)	3 (33%)	1 (11%)	0	0	4.4
6	6 授業内容は満足のできるものであった。	5 (56%)	1 (11%)	3 (33%)	0	0	4.2

II. 授業方法について

		5	4	3	2	1	平均
7	7 教員の話す速度や声量は適切であった。	8 (89%)	1 (11%)	0	0	0	4.9
8	8 専門的な知識や技術の修得のために教員から十分な支援があった。	6 (67%)	1 (11%)	2 (22%)	0	0	4.4
9	9 教科書や資料、視聴覚教材の使用が適切であった。	5 (56%)	3 (33%)	1 (11%)	0	0	4.4
10	10 授業の環境(場所・設備など)は適切であった。	7 (78%)	2 (22%)	0	0	0	4.8
11	11 教員は質問の機会・方法を設定し質問に適切に回答した。	6 (67%)	3 (33%)	0	0	0	4.7
12	12 学生が授業に集中できるように教員は授業の円滑な進行に配慮していた。	5 (56%)	2 (22%)	1 (11%)	1 (11%)	0	4.2

5. そう思う
4. だいたいそう思う
3. どちらともいえない
2. あまり思わない
1. 全く思わない

科目名	フランス語				
回答者数	1	名			
履修者数	1	名		回答率	100%

I. 授業内容について

		5	4	3	2	1	平均
1	シラバスに沿って、授業が進められた。	1 (100%)	0	0	0	0	5.0
2	授業内容は理解できるものであった。	1 (100%)	0	0	0	0	5.0
3	授業内容は興味や関心が持てるものであった。	1 (100%)	0	0	0	0	5.0
4	自主性をもって学習することができる内容であった。	1 (100%)	0	0	0	0	5.0
5	授業の構成や内容は科目の到達目標を達成できるものであった。	1 (100%)	0	0	0	0	5.0
6	授業内容は満足のできるものであった。	1 (100%)	0	0	0	0	5.0

II. 授業方法について

		5	4	3	2	1	平均
7	教員の話す速度や声量は適切であった。	1 (100%)	0	0	0	0	5.0
8	専門的な知識や技術の修得のために教員から十分な支援があった。	1 (100%)	0	0	0	0	5.0
9	教科書や資料、視聴覚教材の使用が適切であった。	1 (100%)	0	0	0	0	5.0
10	授業の環境(場所・設備など)は適切であった。	1 (100%)	0	0	0	0	5.0
11	教員は質問の機会・方法を設定し質問に適切に回答した。	1 (100%)	0	0	0	0	5.0
12	学生が授業に集中できるように教員は授業の円滑な進行に配慮していた。	1 (100%)	0	0	0	0	5.0

5. そう思う
 4. だいたいそう思う
 3. どちらともいえない
 2. あまり思わない
 1. 全く思わない

科目名	アカデミックスキルⅡ（基礎ゼミ）				
回答者数	7 名				
履修者数	85 名				
				回答率	8%

I. 授業内容について

		5	4	3	2	1	平均
1	1 シラバスに沿って、授業が進められた。	5 (71%)	2 (29%)	0	0	0	4.7
2	2 授業内容は理解できるものであった。	5 (71%)	0	2 (29%)	0	0	4.4
3	3 授業内容は興味や関心が持てるものであった。	4 (57%)	1 (14%)	1 (14%)	1 (14%)	0	4.1
4	4 自主性をもって学習することができる内容であった。	6 (86%)	1 (14%)	0	0	0	4.9
5	5 授業の構成や内容は科目の到達目標を達成できるものであった。	4 (57%)	2 (29%)	1 (14%)	0	0	4.4
6	6 授業内容は満足のできるものであった。	3 (43%)	3 (43%)	1 (14%)	0	0	4.3

II. 授業方法について

		5	4	3	2	1	平均
7	7 教員の話す速度や声量は適切であった。	4 (57%)	3 (43%)	0	0	0	4.6
8	8 専門的な知識や技術の修得のために教員から十分な支援があった。	4 (57%)	2 (29%)	0	1 (14%)	0	4.3
9	9 教科書や資料、視聴覚教材の使用が適切であった。	3 (43%)	2 (29%)	2 (29%)	0	0	4.1
10	10 授業の環境(場所・設備など)は適切であった。	4 (57%)	2 (29%)	0	1 (14%)	0	4.3
11	11 教員は質問の機会・方法を設定し質問に適切に回答した。	5 (71%)	2 (29%)	0	0	0	4.7
12	12 学生が授業に集中できるように教員は授業の円滑な進行に配慮していた。	4 (57%)	3 (43%)	0	0	0	4.6

5. そう思う
4. だいたいそう思う
3. どちらともいえない
2. あまり思わない
1. 全く思わない

科目名	統計学				
回答者数	7 名				
履修者数	85 名				
				回答率	8%

I. 授業内容について

		5	4	3	2	1	平均
1	1 シラバスに沿って、授業が進められた。	6 (86%)	1 (14%)	0	0	0	4.9
2	2 授業内容は理解できるものであった。	5 (71%)	2 (29%)	0	0	0	4.7
3	3 授業内容は興味や関心が持てるものであった。	5 (71%)	1 (14%)	1 (14%)	0	0	4.6
4	4 自主性をもって学習することができる内容であった。	4 (57%)	1 (14%)	2 (29%)	0	0	4.3
5	5 授業の構成や内容は科目の到達目標を達成できるものであった。	5 (71%)	2 (29%)	0	0	0	4.7
6	6 授業内容は満足のできるものであった。	5 (71%)	2 (29%)	0	0	0	4.7

II. 授業方法について

		5	4	3	2	1	平均
7	7 教員の話す速度や声量は適切であった。	4 (57%)	3 (43%)	0	0	0	4.6
8	8 専門的な知識や技術の修得のために教員から十分な支援があった。	5 (71%)	2 (29%)	0	0	0	4.7
9	9 教科書や資料、視聴覚教材の使用が適切であった。	4 (57%)	3 (43%)	0	0	0	4.6
10	10 授業の環境(場所・設備など)は適切であった。	5 (71%)	2 (29%)	0	0	0	4.7
11	11 教員は質問の機会・方法を設定し質問に適切に回答した。	6 (86%)	1 (14%)	0	0	0	4.9
12	12 学生が授業に集中できるように教員は授業の円滑な進行に配慮していた。	5 (71%)	2 (29%)	0	0	0	4.7

5. そう思う
4. だいたいそう思う
3. どちらともいえない
2. あまり思わない
1. 全く思わない

科目名	英語Ⅱ（コミュニケーション）				
回答者数	6 名				
履修者数	86 名				
				回答率	7%

I. 授業内容について

		5	4	3	2	1	平均
1	1 シラバスに沿って、授業が進められた。	4 (67%)	2 (33%)	0	0	0	4.7
2	2 授業内容は理解できるものであった。	4 (67%)	2 (33%)	0	0	0	4.7
3	3 授業内容は興味や関心が持てるものであった。	3 (50%)	3 (50%)	0	0	0	4.5
4	4 自主性をもって学習することができる内容であった。	3 (50%)	3 (50%)	0	0	0	4.5
5	5 授業の構成や内容は科目の到達目標を達成できるものであった。	3 (50%)	3 (50%)	0	0	0	4.5
6	6 授業内容は満足のできるものであった。	3 (50%)	3 (50%)	0	0	0	4.5

II. 授業方法について

		5	4	3	2	1	平均
7	7 教員の話す速度や声量は適切であった。	4 (67%)	2 (33%)	0	0	0	4.7
8	8 専門的な知識や技術の修得のために教員から十分な支援があった。	4 (67%)	2 (33%)	0	0	0	4.7
9	9 教科書や資料、視聴覚教材の使用が適切であった。	4 (67%)	2 (33%)	0	0	0	4.7
10	10 授業の環境(場所・設備など)は適切であった。	4 (67%)	2 (33%)	0	0	0	4.7
11	11 教員は質問の機会・方法を設定し質問に適切に回答した。	3 (50%)	2 (33%)	1 (17%)	0	0	4.3
12	12 学生が授業に集中できるように教員は授業の円滑な進行に配慮していた。	3 (50%)	2 (33%)	1 (17%)	0	0	4.3

5. そう思う
4. だいたいそう思う
3. どちらともいえない
2. あまり思わない
1. 全く思わない

科目名	病理学				
回答者数	9 名				
履修者数	88 名				
				回答率	10%

I. 授業内容について

		5	4	3	2	1	平均
1	1 シラバスに沿って、授業が進められた。	9 (100%)	0	0	0	0	5.0
2	2 授業内容は理解できるものであった。	7 (78%)	1 (11%)	1 (11%)	0	0	4.7
3	3 授業内容は興味や関心が持てるものであった。	7 (78%)	2 (22%)	0	0	0	4.8
4	4 自主性をもって学習することができる内容であった。	4 (44%)	3 (33%)	2 (22%)	0	0	4.2
5	5 授業の構成や内容は科目の到達目標を達成できるものであった。	6 (67%)	3 (33%)	0	0	0	4.7
6	6 授業内容は満足のできるものであった。	5 (56%)	4 (44%)	0	0	0	4.6

II. 授業方法について

		5	4	3	2	1	平均
7	7 教員の話す速度や声量は適切であった。	4 (44%)	5 (56%)	0	0	0	4.4
8	8 専門的な知識や技術の修得のために教員から十分な支援があった。	6 (67%)	2 (22%)	1 (11%)	0	0	4.6
9	9 教科書や資料、視聴覚教材の使用が適切であった。	4 (44%)	4 (44%)	1 (11%)	0	0	4.3
10	10 授業の環境(場所・設備など)は適切であった。	7 (78%)	2 (22%)	0	0	0	4.8
11	11 教員は質問の機会・方法を設定し質問に適切に回答した。	6 (67%)	2 (22%)	1 (11%)	0	0	4.6
12	12 学生が授業に集中できるように教員は授業の円滑な進行に配慮していた。	7 (78%)	2 (22%)	0	0	0	4.8

5. そう思う
4. だいたいそう思う
3. どちらともいえない
2. あまり思わない
1. 全く思わない

科目名	栄養学				
回答者数	8 名				
履修者数	86 名				
				回答率	9%

I. 授業内容について

		5	4	3	2	1	平均
1	1 シラバスに沿って、授業が進められた。	5 (63%)	1 (13%)	0	2 (25%)	0	4.1
2	2 授業内容は理解できるものであった。	4 (50%)	3 (38%)	0	1 (13%)	0	4.2
3	3 授業内容は興味や関心が持てるものであった。	4 (50%)	2 (25%)	0	2 (25%)	0	4.0
4	4 自主性をもって学習することができる内容であった。	4 (50%)	1 (13%)	1 (13%)	2 (25%)	0	3.9
5	5 授業の構成や内容は科目の到達目標を達成できるものであった。	4 (50%)	2 (25%)	0	2 (25%)	0	4.0
6	6 授業内容は満足のできるものであった。	4 (50%)	2 (25%)	0	2 (25%)	0	4.0

II. 授業方法について

		5	4	3	2	1	平均
7	7 教員の話す速度や声量は適切であった。	4 (50%)	3 (38%)	0	1 (13%)	0	4.2
8	8 専門的な知識や技術の修得のために教員から十分な支援があった。	4 (50%)	3 (38%)	0	1 (13%)	0	4.2
9	9 教科書や資料、視聴覚教材の使用が適切であった。	4 (50%)	2 (25%)	1 (13%)	1 (13%)	0	4.1
10	10 授業の環境(場所・設備など)は適切であった。	4 (50%)	3 (38%)	0	1 (13%)	0	4.2
11	11 教員は質問の機会・方法を設定し質問に適切に回答した。	4 (50%)	2 (25%)	1 (13%)	1 (13%)	0	4.1
12	12 学生が授業に集中できるように教員は授業の円滑な進行に配慮していた。	4 (50%)	2 (25%)	1 (13%)	1 (13%)	0	4.1

5. そう思う
 4. だいたいそう思う
 3. どちらともいえない
 2. あまり思わない
 1. 全く思わない

科目名	社会福祉・社会保障				
回答者数	6 名				
履修者数	85 名				
				回答率	7%

I. 授業内容について

		5	4	3	2	1	平均
1	シラバスに沿って、授業が進められた。	5 (83%)	1 (17%)	0	0	0	4.8
2	授業内容は理解できるものであった。	5 (83%)	1 (17%)	0	0	0	4.8
3	授業内容は興味や関心が持てるものであった。	4 (67%)	1 (17%)	1 (17%)	0	0	4.5
4	自主性をもって学習することができる内容であった。	4 (67%)	1 (17%)	1 (17%)	0	0	4.5
5	授業の構成や内容は科目の到達目標を達成できるものであった。	4 (67%)	2 (33%)	0	0	0	4.7
6	授業内容は満足のできるものであった。	4 (67%)	1 (17%)	1 (17%)	0	0	4.5

II. 授業方法について

		5	4	3	2	1	平均
7	教員の話す速度や声量は適切であった。	4 (67%)	2 (33%)	0	0	0	4.7
8	専門的な知識や技術の修得のために教員から十分な支援があった。	3 (50%)	3 (50%)	0	0	0	4.5
9	教科書や資料、視聴覚教材の使用が適切であった。	3 (50%)	3 (50%)	0	0	0	4.5
10	授業の環境(場所・設備など)は適切であった。	3 (50%)	3 (50%)	0	0	0	4.5
11	教員は質問の機会・方法を設定し質問に適切に回答した。	3 (50%)	2 (33%)	1 (17%)	0	0	4.3
12	学生が授業に集中できるように教員は授業の円滑な進行に配慮していた。	4 (67%)	1 (17%)	1 (17%)	0	0	4.5

5. そう思う
 4. だいたいそう思う
 3. どちらともいえない
 2. あまり思わない
 1. 全く思わない

科目名	医療概論				
回答者数	10 名				
履修者数	75 名				
				回答率	13%

I. 授業内容について

		5	4	3	2	1	平均
1	1 シラバスに沿って、授業が進められた。	7 (70%)	3 (30%)	0	0	0	4.7
2	2 授業内容は理解できるものであった。	6 (60%)	4 (40%)	0	0	0	4.6
3	3 授業内容は興味や関心が持てるものであった。	6 (60%)	4 (40%)	0	0	0	4.6
4	4 自主性をもって学習することができる内容であった。	6 (60%)	2 (20%)	2 (20%)	0	0	4.4
5	5 授業の構成や内容は科目の到達目標を達成できるものであった。	6 (60%)	4 (40%)	0	0	0	4.6
6	6 授業内容は満足のできるものであった。	6 (60%)	3 (30%)	1 (10%)	0	0	4.5

II. 授業方法について

		5	4	3	2	1	平均
7	7 教員の話す速度や声量は適切であった。	5 (50%)	4 (40%)	0	1 (10%)	0	4.3
8	8 専門的な知識や技術の修得のために教員から十分な支援があった。	6 (60%)	3 (30%)	0	1 (10%)	0	4.4
9	9 教科書や資料、視聴覚教材の使用が適切であった。	4 (40%)	3 (30%)	1 (10%)	2 (20%)	0	3.9
10	10 授業の環境(場所・設備など)は適切であった。	6 (60%)	3 (30%)	0	1 (10%)	0	4.4
11	11 教員は質問の機会・方法を設定し質問に適切に回答した。	4 (40%)	4 (40%)	1 (10%)	1 (10%)	0	4.1
12	12 学生が授業に集中できるように教員は授業の円滑な進行に配慮していた。	3 (30%)	4 (40%)	2 (20%)	1 (10%)	0	3.9

5. そう思う
 4. だいたいそう思う
 3. どちらともいえない
 2. あまり思わない
 1. 全く思わない

科目名	看護倫理Ⅰ（基礎）				
回答者数	9 名				
履修者数	85 名				
				回答率	11%

I. 授業内容について

		5	4	3	2	1	平均
1	1 シラバスに沿って、授業が進められた。	8 (89%)	1 (11%)	0	0	0	4.9
2	2 授業内容は理解できるものであった。	7 (78%)	2 (22%)	0	0	0	4.8
3	3 授業内容は興味や関心が持てるものであった。	7 (78%)	1 (11%)	1 (11%)	0	0	4.7
4	4 自主性をもって学習することができる内容であった。	5 (56%)	3 (33%)	1 (11%)	0	0	4.4
5	5 授業の構成や内容は科目の到達目標を達成できるものであった。	6 (67%)	3 (33%)	0	0	0	4.7
6	6 授業内容は満足のできるものであった。	5 (56%)	4 (44%)	0	0	0	4.6

II. 授業方法について

		5	4	3	2	1	平均
7	7 教員の話す速度や声量は適切であった。	7 (78%)	2 (22%)	0	0	0	4.8
8	8 専門的な知識や技術の修得のために教員から十分な支援があった。	6 (67%)	2 (22%)	1 (11%)	0	0	4.6
9	9 教科書や資料、視聴覚教材の使用が適切であった。	5 (56%)	3 (33%)	0	1 (11%)	0	4.3
10	10 授業の環境(場所・設備など)は適切であった。	7 (78%)	2 (22%)	0	0	0	4.8
11	11 教員は質問の機会・方法を設定し質問に適切に回答した。	8 (89%)	1 (11%)	0	0	0	4.9
12	12 学生が授業に集中できるように教員は授業の円滑な進行に配慮していた。	8 (89%)	1 (11%)	0	0	0	4.9

5. そう思う
4. だいたいそう思う
3. どちらともいえない
2. あまり思わない
1. 全く思わない

科目名	看護対象論				
回答者数	6 名				
履修者数	88 名				
				回答率	7%

I. 授業内容について

		5	4	3	2	1	平均
1	シラバスに沿って、授業が進められた。	5 (83%)	1 (17%)	0	0	0	4.8
2	授業内容は理解できるものであった。	5 (83%)	1 (17%)	0	0	0	4.8
3	授業内容は興味や関心が持てるものであった。	4 (67%)	2 (33%)	0	0	0	4.7
4	自主性をもって学習することができる内容であった。	5 (83%)	1 (17%)	0	0	0	4.8
5	授業の構成や内容は科目の到達目標を達成できるものであった。	4 (67%)	2 (33%)	0	0	0	4.7
6	授業内容は満足のできるものであった。	4 (67%)	2 (33%)	0	0	0	4.7

II. 授業方法について

		5	4	3	2	1	平均
7	教員の話す速度や声量は適切であった。	3 (50%)	2 (33%)	1 (17%)	0	0	4.3
8	専門的な知識や技術の修得のために教員から十分な支援があった。	4 (67%)	2 (33%)	0	0	0	4.7
9	教科書や資料、視聴覚教材の使用が適切であった。	4 (67%)	2 (33%)	0	0	0	4.7
10	授業の環境(場所・設備など)は適切であった。	4 (67%)	2 (33%)	0	0	0	4.7
11	教員は質問の機会・方法を設定し質問に適切に回答した。	4 (67%)	2 (33%)	0	0	0	4.7
12	学生が授業に集中できるように教員は授業の円滑な進行に配慮していた。	4 (67%)	2 (33%)	0	0	0	4.7

5. そう思う
 4. だいたいそう思う
 3. どちらともいえない
 2. あまり思わない
 1. 全く思わない

科目名	コミュニケーション論				
回答者数	4 名				
履修者数	85 名				
				回答率	5%

I. 授業内容について

		5	4	3	2	1	平均
1	1 シラバスに沿って、授業が進められた。	3 (75%)	1 (25%)	0	0	0	4.8
2	2 授業内容は理解できるものであった。	3 (75%)	1 (25%)	0	0	0	4.8
3	3 授業内容は興味や関心が持てるものであった。	1 (25%)	3 (75%)	0	0	0	4.2
4	4 自主性をもって学習することができる内容であった。	2 (50%)	2 (50%)	0	0	0	4.5
5	5 授業の構成や内容は科目の到達目標を達成できるものであった。	1 (25%)	3 (75%)	0	0	0	4.2
6	6 授業内容は満足のできるものであった。	1 (25%)	3 (75%)	0	0	0	4.2

II. 授業方法について

		5	4	3	2	1	平均
7	7 教員の話す速度や声量は適切であった。	3 (75%)	1 (25%)	0	0	0	4.8
8	8 専門的な知識や技術の修得のために教員から十分な支援があった。	2 (50%)	2 (50%)	0	0	0	4.5
9	9 教科書や資料、視聴覚教材の使用が適切であった。	1 (25%)	3 (75%)	0	0	0	4.2
10	10 授業の環境(場所・設備など)は適切であった。	2 (50%)	2 (50%)	0	0	0	4.5
11	11 教員は質問の機会・方法を設定し質問に適切に回答した。	3 (75%)	1 (25%)	0	0	0	4.8
12	12 学生が授業に集中できるように教員は授業の円滑な進行に配慮していた。	2 (50%)	2 (50%)	0	0	0	4.5

5. そう思う
4. だいたいそう思う
3. どちらともいえない
2. あまり思わない
1. 全く思わない

科目名	地域・在宅看護論Ⅰ(対象とケアシステムの理解)				
回答者数	4 名				
履修者数	89 名				
				回答率	4%

I. 授業内容について

		5	4	3	2	1	平均
1	1 シラバスに沿って、授業が進められた。	2 (50%)	1 (25%)	1 (25%)	0	0	4.2
2	2 授業内容は理解できるものであった。	2 (50%)	0	1 (25%)	1 (25%)	0	3.8
3	3 授業内容は興味や関心が持てるものであった。	2 (50%)	0	0	2 (50%)	0	3.5
4	4 自主性をもって学習することができる内容であった。	1 (25%)	3 (75%)	0	0	0	4.2
5	5 授業の構成や内容は科目の到達目標を達成できるものであった。	1 (25%)	2 (50%)	0	1 (25%)	0	3.8
6	6 授業内容は満足のできるものであった。	0	3 (75%)	0	1 (25%)	0	3.5

II. 授業方法について

		5	4	3	2	1	平均
7	7 教員の話す速度や声量は適切であった。	1 (25%)	1 (25%)	2 (50%)	0	0	3.8
8	8 専門的な知識や技術の修得のために教員から十分な支援があった。	1 (25%)	1 (25%)	2 (50%)	0	0	3.8
9	9 教科書や資料、視聴覚教材の使用が適切であった。	0	1 (25%)	3 (75%)	0	0	3.2
10	10 授業の環境(場所・設備など)は適切であった。	2 (50%)	1 (25%)	1 (25%)	0	0	4.2
11	11 教員は質問の機会・方法を設定し質問に適切に回答した。	0	1 (25%)	3 (75%)	0	0	3.2
12	12 学生が授業に集中できるように教員は授業の円滑な進行に配慮していた。	1 (25%)	1 (25%)	2 (50%)	0	0	3.8

5. そう思う
4. だいたいそう思う
3. どちらともいえない
2. あまり思わない
1. 全く思わない

科目名	看護技術論Ⅱ(日常生活援助技術)				
回答者数	8 名				
履修者数	85 名				
				回答率	9%

I. 授業内容について

		5	4	3	2	1	平均
1	1 シラバスに沿って、授業が進められた。	7 (88%)	1 (13%)	0	0	0	4.9
2	2 授業内容は理解できるものであった。	6 (75%)	1 (13%)	0	0	1 (13%)	4.4
3	3 授業内容は興味や関心が持てるものであった。	7 (88%)	1 (13%)	0	0	0	4.9
4	4 自主性をもって学習することができる内容であった。	5 (63%)	2 (25%)	1 (13%)	0	0	4.5
5	5 授業の構成や内容は科目の到達目標を達成できるものであった。	6 (75%)	1 (13%)	0	0	1 (13%)	4.4
6	6 授業内容は満足のできるものであった。	5 (63%)	2 (25%)	0	0	1 (13%)	4.2

II. 授業方法について

		5	4	3	2	1	平均
7	7 教員の話す速度や声量は適切であった。	5 (63%)	3 (38%)	0	0	0	4.6
8	8 専門的な知識や技術の修得のために教員から十分な支援があった。	6 (75%)	1 (13%)	0	0	1 (13%)	4.4
9	9 教科書や資料、視聴覚教材の使用が適切であった。	5 (63%)	2 (25%)	0	0	1 (13%)	4.2
10	10 授業の環境(場所・設備など)は適切であった。	6 (75%)	1 (13%)	1 (13%)	0	0	4.6
11	11 教員は質問の機会・方法を設定し質問に適切に回答した。	6 (75%)	1 (13%)	0	1 (13%)	0	4.5
12	12 学生が授業に集中できるように教員は授業の円滑な進行に配慮していた。	6 (75%)	1 (13%)	0	0	1 (13%)	4.4

5. そう思う
4. だいたいそう思う
3. どちらともいえない
2. あまり思わない
1. 全く思わない

科目名	国際保健論				
回答者数	35	名			
履修者数	88	名		回答率	40%

I. 授業内容について

		5	4	3	2	1	平均
1	1 シラバスに沿って、授業が進められた。	32 (91%)	3 (9%)	0	0	0	4.9
2	2 授業内容は理解できるものであった。	29 (83%)	5 (14%)	1 (3%)	0	0	4.8
3	3 授業内容は興味や関心が持てるものであった。	25 (71%)	9 (26%)	1 (3%)	0	0	4.7
4	4 自主性をもって学習することができる内容であった。	26 (74%)	7 (20%)	0	2 (6%)	0	4.6
5	5 授業の構成や内容は科目の到達目標を達成できるものであった。	27 (77%)	7 (20%)	1 (3%)	0	0	4.7
6	6 授業内容は満足のできるものであった。	25 (71%)	9 (26%)	0	1 (3%)	0	4.7

II. 授業方法について

		5	4	3	2	1	平均
7	7 教員の話す速度や声量は適切であった。	24 (69%)	9 (26%)	0	2 (6%)	0	4.6
8	8 専門的な知識や技術の修得のために教員から十分な支援があった。	25 (71%)	9 (26%)	0	1 (3%)	0	4.7
9	9 教科書や資料、視聴覚教材の使用が適切であった。	29 (83%)	6 (17%)	0	0	0	4.8
10	10 授業の環境(場所・設備など)は適切であった。	29 (83%)	6 (17%)	0	0	0	4.8
11	11 教員は質問の機会・方法を設定し質問に適切に回答した。	26 (74%)	8 (23%)	1 (3%)	0	0	4.7
12	12 学生が授業に集中できるように教員は授業の円滑な進行に配慮していた。	30 (86%)	4 (11%)	1 (3%)	0	0	4.8

5. そう思う
4. だいたいそう思う
3. どちらともいえない
2. あまり思わない
1. 全く思わない

科目名	キャリアデザインⅠ(基礎)				
回答者数	7 名				
履修者数	87 名				
				回答率	8%

I. 授業内容について

		5	4	3	2	1	平均
1	1 シラバスに沿って、授業が進められた。	6 (86%)	1 (14%)	0	0	0	4.9
2	2 授業内容は理解できるものであった。	5 (71%)	2 (29%)	0	0	0	4.7
3	3 授業内容は興味や関心が持てるものであった。	4 (57%)	3 (43%)	0	0	0	4.6
4	4 自主性をもって学習することができる内容であった。	3 (43%)	3 (43%)	0	1 (14%)	0	4.1
5	5 授業の構成や内容は科目の到達目標を達成できるものであった。	4 (57%)	3 (43%)	0	0	0	4.6
6	6 授業内容は満足のできるものであった。	4 (57%)	2 (29%)	0	0	1 (14%)	4.1

II. 授業方法について

		5	4	3	2	1	平均
7	7 教員の話す速度や声量は適切であった。	4 (57%)	3 (43%)	0	0	0	4.6
8	8 専門的な知識や技術の修得のために教員から十分な支援があった。	3 (43%)	4 (57%)	0	0	0	4.4
9	9 教科書や資料、視聴覚教材の使用が適切であった。	3 (43%)	3 (43%)	1 (14%)	0	0	4.3
10	10 授業の環境(場所・設備など)は適切であった。	4 (57%)	3 (43%)	0	0	0	4.6
11	11 教員は質問の機会・方法を設定し質問に適切に回答した。	4 (57%)	2 (29%)	0	1 (14%)	0	4.3
12	12 学生が授業に集中できるように教員は授業の円滑な進行に配慮していた。	3 (43%)	3 (43%)	0	0	1 (14%)	4.0

5. そう思う
 4. だいたいそう思う
 3. どちらともいえない
 2. あまり思わない
 1. 全く思わない

科目名	生命倫理（後期）				
回答者数	1 名				
履修者数	15 名				
				回答率	7%

I. 授業内容について

		5	4	3	2	1	平均
1	シラバスに沿って、授業が進められた。	0	0	1 (100%)	0	0	3.0
2	授業内容は理解できるものであった。	1 (100%)	0	0	0	0	5.0
3	授業内容は興味や関心が持てるものであった。	1 (100%)	0	0	0	0	5.0
4	自主性をもって学習することができる内容であった。	0	1 (100%)	0	0	0	4.0
5	授業の構成や内容は科目の到達目標を達成できるものであった。	0	1 (100%)	0	0	0	4.0
6	授業内容は満足のできるものであった。	0	1 (100%)	0	0	0	4.0

II. 授業方法について

		5	4	3	2	1	平均
7	教員の話す速度や声量は適切であった。	0	1 (100%)	0	0	0	4.0
8	専門的な知識や技術の修得のために教員から十分な支援があった。	0	1 (100%)	0	0	0	4.0
9	教科書や資料、視聴覚教材の使用が適切であった。	0	1 (100%)	0	0	0	4.0
10	授業の環境(場所・設備など)は適切であった。	0	1 (100%)	0	0	0	4.0
11	教員は質問の機会・方法を設定し質問に適切に回答した。	0	1 (100%)	0	0	0	4.0
12	学生が授業に集中できるように教員は授業の円滑な進行に配慮していた。	0	1 (100%)	0	0	0	4.0

5. そう思う
 4. だいたいそう思う
 3. どちらともいえない
 2. あまり思わない
 1. 全く思わない

科目名	哲学（後期）				
回答者数	1	名			
履修者数	4	名		回答率	25%

I. 授業内容について

		5	4	3	2	1	平均
1	シラバスに沿って、授業が進められた。	1 (100%)	0	0	0	0	5.0
2	授業内容は理解できるものであった。	1 (100%)	0	0	0	0	5.0
3	授業内容は興味や関心が持てるものであった。	1 (100%)	0	0	0	0	5.0
4	自主性をもって学習することができる内容であった。	1 (100%)	0	0	0	0	5.0
5	授業の構成や内容は科目の到達目標を達成できるものであった。	1 (100%)	0	0	0	0	5.0
6	授業内容は満足のできるものであった。	1 (100%)	0	0	0	0	5.0

II. 授業方法について

		5	4	3	2	1	平均
7	教員の話す速度や声量は適切であった。	1 (100%)	0	0	0	0	5.0
8	専門的な知識や技術の修得のために教員から十分な支援があった。	1 (100%)	0	0	0	0	5.0
9	教科書や資料、視聴覚教材の使用が適切であった。	0	1 (100%)	0	0	0	4.0
10	授業の環境(場所・設備など)は適切であった。	1 (100%)	0	0	0	0	5.0
11	教員は質問の機会・方法を設定し質問に適切に回答した。	1 (100%)	0	0	0	0	5.0
12	学生が授業に集中できるように教員は授業の円滑な進行に配慮していた。	1 (100%)	0	0	0	0	5.0